Panasonic

取扱説明書

アラウーノ手洗い
ラウンドタイプ

■品番一覧

		手動水栓	自動水栓	自動水栓(寒冷地)
ショート		GHA8FC2SAP	GHA8FC2JAP	GHA8FC2JAP7
キャビネット	壁給水	GHA8FC2SAS	GHA8FC2JAS	GHA8FC2JAS7
	床給水	GHA8FC2SSS	GHA8FC2JSS	GHA8FC2JSS7

7：寒冷地仕様

このたびは、アラウーノ手洗いをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

●ご使用前に「安全上のご注意」(2 ～ 3ページ)を、必ずお読みください。

●保証書は「お引き渡し日・販売店名」などの記入を確かめ、大切に保管してください。

※写真は「キャビネット」タイプの場合です。

安全上のご注意 2
手を洗う 4
お手入れする 6
トラップカバーを着脱する 8
排水が悪いとき 8
水の出が悪いとき 10
凍結を防ぐ 12
施工業者様へ
扉を付け替える 14
扉を調整する 17
故障かな？ 18
仕様 18
保証書 19
保証とアフターサービス 裏表紙

保証書付き

GH9010A8FC21

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

⚠注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

⚠警告

全体について

禁止

- **絶対に分解したり、修理・改造はしない**
- **本体が破損したり、故障したまま使用しない**
  感電、火災、けがの原因
  修理はお買い上げの販売店にご相談ください。
- **手洗いに乗ったり、ぶらさがったり強い衝撃を加えない**
  変形や破損し、けがの原因
- **バスルームなど湿気の多いところで使用しない**
  感電や火災の原因

必ず守る

- **必ず上水道に接続する**
  中水道・工事用水・井戸水などに接続しない。
  故障、肌のかぶれの原因

電源プラグ・コンセント（自動水栓のみ）

禁止

- **コントロールユニットや電源プラグに水をかけない**
- **ぬれた手で電源プラグを接続しない**
  傷んだコンセントは使用しない
- **電源コードを破損するようなことはしない（くり返しの屈曲をしない）**
  感電や火災の原因

必ず守る

- **定格容量に合った交流 100V のコンセントを使用する**
  発火の原因
- **ほこりが付着したら必ず取り除く**
  付着したまま使用すると火災の原因
- **電源プラグは確実に根元まで差し込む**
  差込が不完全な場合、感電や火災の原因
- **電源プラグをコンセントから抜く場合、その両側を持つ**
  コードを引っ張ると破損し、感電・ショート・発火の原因

⚠注意

扉

禁止

- **扉が傾いていたり、がたついたまま使用しない**
  扉の落下によるけがの原因
- **扉を無理な力で開けたり、もたれたり、扉や取っ手にぶら下がったりしない**
  扉が外れて、けがの原因

凍結について

必ず守る

- **凍結のおそれのある場合は凍結を防止する**
  凍結すると配管が破損し、水漏れの原因
  （凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となります。）

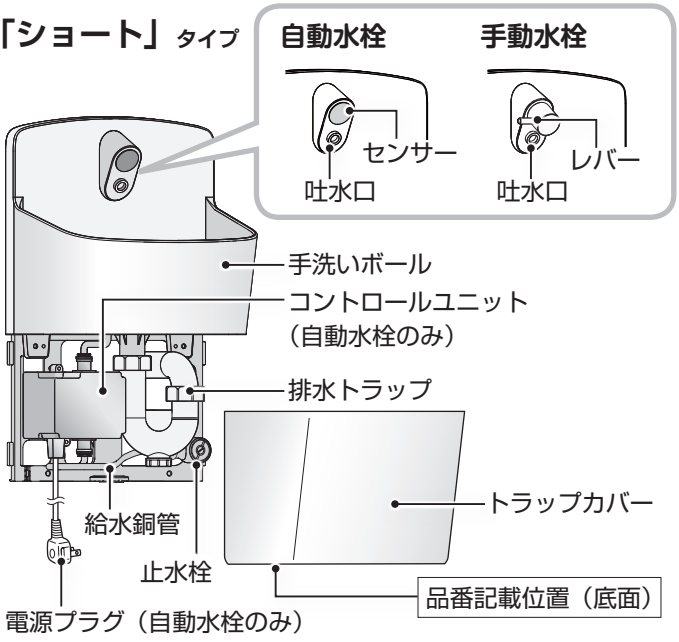
■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。

禁　止　してはいけない内容です。

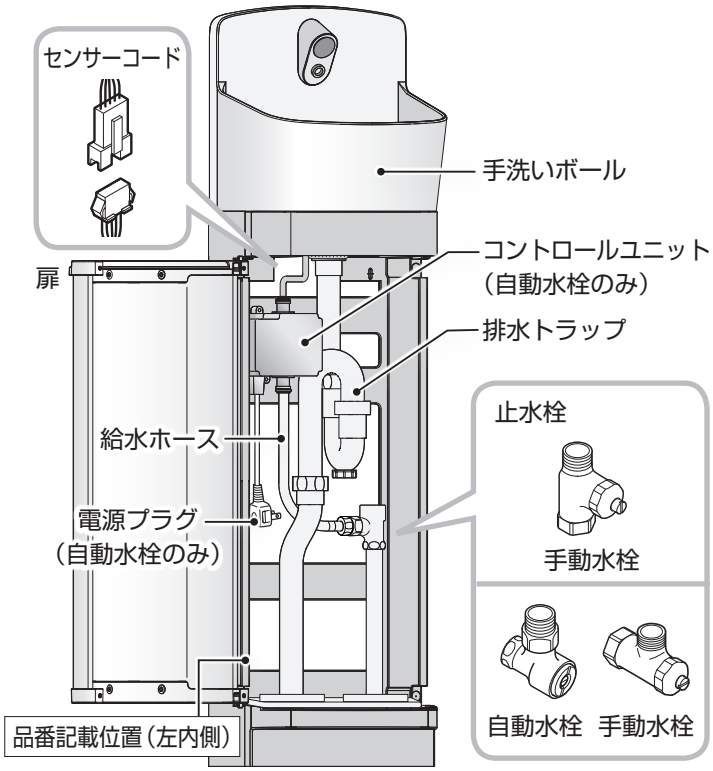
必ず守る　実行しなければならない内容です。

⚠注意

「ショート」タイプ



「キャビネット」タイプ



全体について

禁　止

- **かたいものを落とさない**
  破損による水漏れの原因
  変形・破損によるけがの原因
- **がたついたまま使用しない**
  水漏れや破損、転倒によるけがの原因
- **上に重いものや割れ物、飾り物などを置かない**
  けがや水漏れの原因（排水管のつまりの原因）
- **熱湯（約 80 ℃以上）をかけない**
  破損による水漏れの原因
- **タバコを捨てない**
  割れてけがをしたり、水漏れの原因
- **給水ホース・排水管に力を加えない**
  手洗いの破損により水漏れの原因
- **ミラーに手をついたり、もたれたりしない**
  ミラーが割れて、けがの原因

必ず守る

- **止水栓で流量を調整して使用する**
  流量が多すぎると、ボールから水があふれる原因
- **袋ナットを確実に締め、取り付け後、水漏れがないか確認する**
  締め付けが不十分な場合水漏れの原因
- **ストレーナーはしっかり締め付ける（自動水栓のみ）**
  締め付けないと水漏れの原因

日用品・化粧品

禁　止

- **毛染液やパーマ液、トイレ用洗剤などをこぼしたり、ボール内にためたり、捨てたりしない**
  ぬれた雑巾などですぐに拭き取ってください。
- **トイレルームにアルコールを含む消臭剤を置かない**
  手洗いが割れてけがをしたり、水漏れの原因

必ず守る

- **必ずおすすめの洗剤を使用する**
  製品が割れてけがをしたり、製品内部が露出し、感電の原因

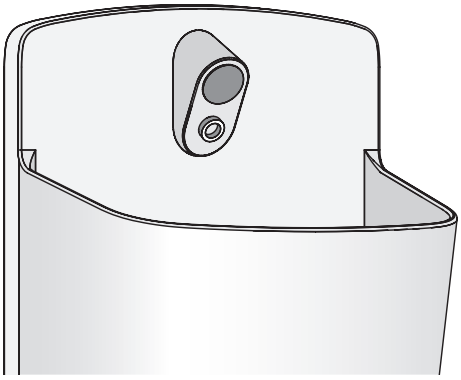
長期間使用しないとき

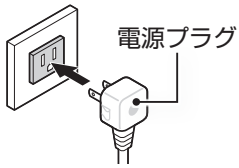
必ず守る

- **水抜きを行う**
  そのまま放置すると水の腐敗による皮膚の炎症の原因
- **自動水栓タイプは電源プラグを抜く**
  感電の原因

手を洗う

自動水栓

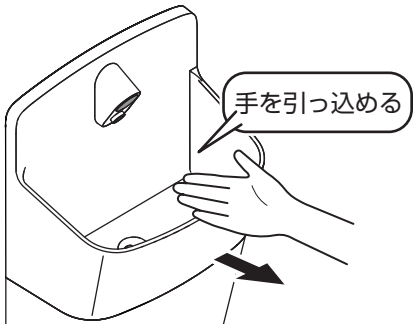




● 電源プラグが、コンセントに差し込まれている事を確認してください。

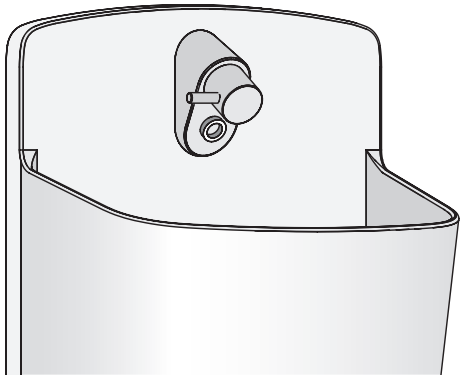
1 水を出す

2 水を止める

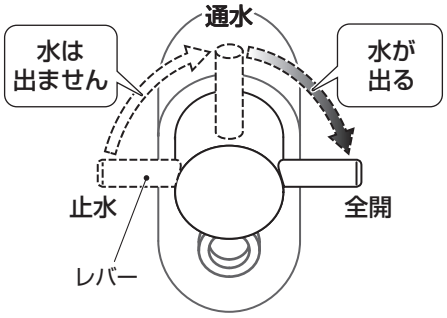


「キャビネット」タイプのみ

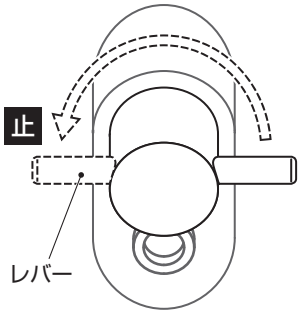
手動水栓



1 水を出す

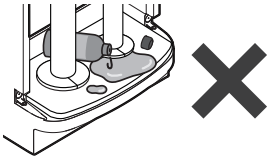


2 水を止める

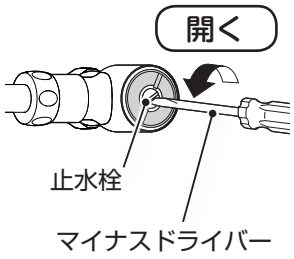


使用上のお願い

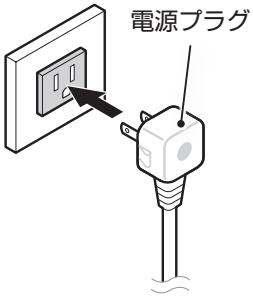
- 自動水栓の場合は前方に窓ガラスやミラーなどの反射物が設置されていると、誤作動する場合があります。
- 手を洗う際には、周囲に水が飛び散らないように注意してください。
- 水が飛び散る場合は、止水栓を絞って調節してください。
- 手洗いボールの排水口に造花などの飾り物を置いたり、排水管にものが詰まった状態で使用しないでください。水あふれによる拡大損害の原因となります。
- 自動水栓の場合は直射日光や殺菌灯・インバータ照明があたる場所での使用は避け、直射日光はカーテンなどで遮へいしてください。
  製品の誤作動・変色・変形の原因となります。
- 水質・水温などによって、手洗いボールのボール内に微生物による汚れ（ピンク色などの汚れ）が発生する場合があります。
- 便器洗浄時や浴室・キッチンでの水使用時、手洗いの水栓の水量が少なくなる場合があります。
- キャビネット内に洗剤がこぼれた場合はすぐにふきとってください。（「キャビネット」タイプのみ）
  変色・変形の原因となります。



止水栓は開いていますか？

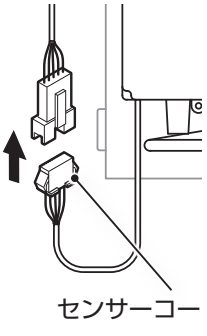


電源プラグは差し込まれていますか？（自動水栓の場合）



※「キャビネット」タイプの場合は、1口コンセントを使用してください。

センサーコードは接続されていますか？（自動水栓の場合）

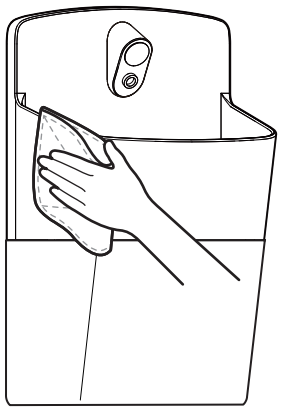


お手入れする

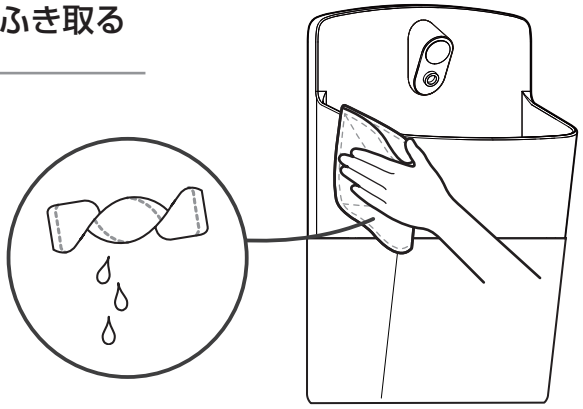
汚れが目立つとき
日常

日常

1 柔らかい布で水ぶきする

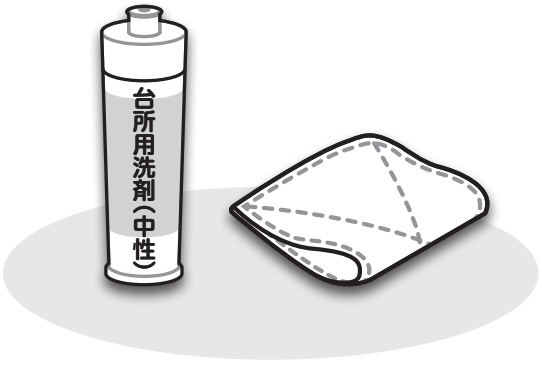


2 よく絞った布でふき取る



おすすめの洗剤、道具

- 台所用洗剤(中性)
- 柔らかい布



⚠注意

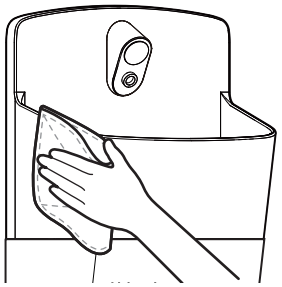
必ず守る

必ずおすすめの洗剤を使用する
製品が割れてけがをしたり、製品内部が露出し、感電の原因

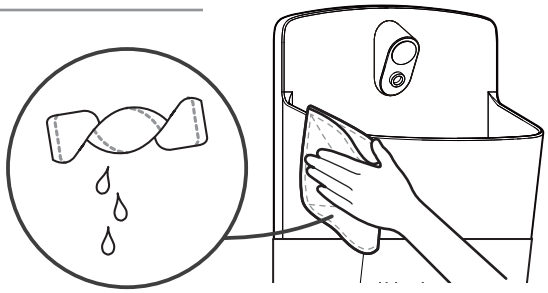
汚れが目立つとき

1 台所用洗剤（中性）を
水にぬらした柔らかい布に
含ませる

2 水ぶきする



3 よく絞った布で
汚れをふき取る



✕ 使用してはいけない洗剤

- **酸・アルカリ性の洗剤**
- **重曹、アルコール※1 含む洗剤**
- **消臭剤・滴下する消臭液、トイレ掃除用ペーパー※2**
- **オレンジオイルを含む洗剤、柑橘系の香りを有する洗剤**
- **重曹、シンナー、ベンジン、アルコール、その他薬品**
- **クレンザーや研磨剤の入った洗剤**

※1　エタノール、イソプロピルアルコールなど
※2　花王製トイレクイックルは使用可能（弊社試験により確認済み）

汚れが取れやすい「有機ガラス系新素材」

ぬめりや黒ずみの原因となる水アカが付着しにくい新素材を、手洗いボールに使用。汚れてもサッとひとふきで簡単に落とすことができます。

※写真は実験用に人口の水アカを強制的に付着させてものです。

⬇

【スポンジで10往復させた結果】

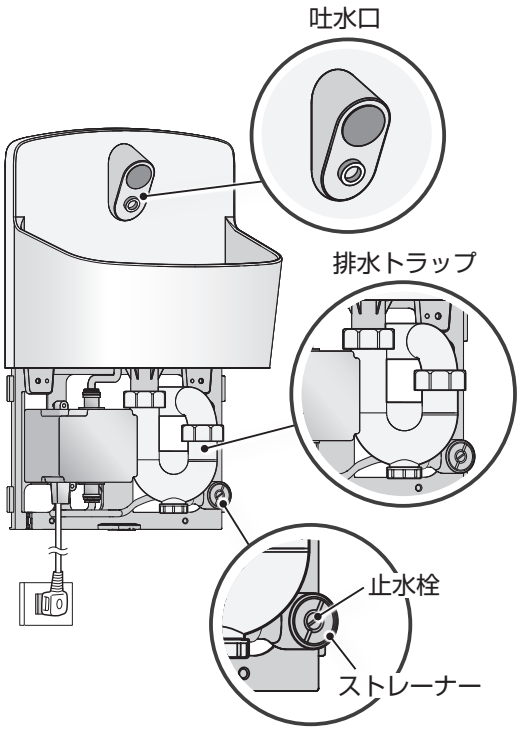
汚れがたまりにくい「スキマレス排水口」

排水口まわりの出っ張りがなく、汚れがたまりにくい形状で、お掃除が楽です。また、壁付け水栓により設置部に水アカがたまりにくい設計です。

【スキマレス排水口】

お手入れする

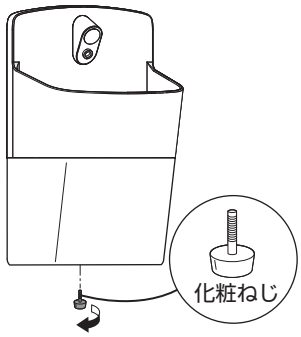
トラップカバーを着脱する
排水が悪いとき



トラップカバーを

取り外す

1 化粧ねじを手で緩める

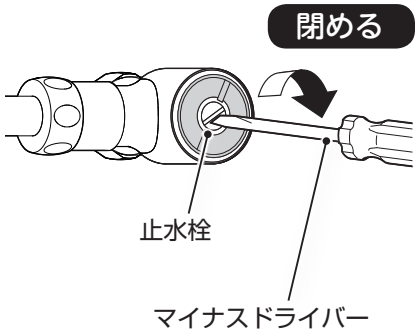


排水が悪いとき

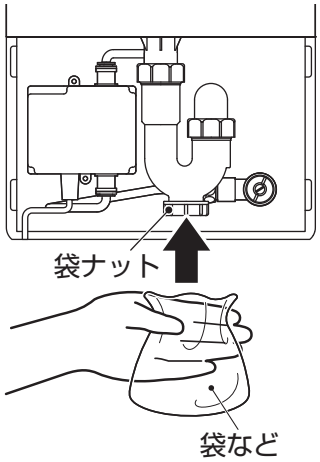
※イラストは自動水栓タイプです。

⬇排水トラップを掃除する

1 止水栓を閉める



2 袋ナットを袋でおおう

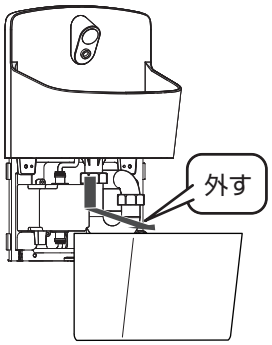


お願い

・袋ナットを取り外すと中から水が出るのでご注意ください。

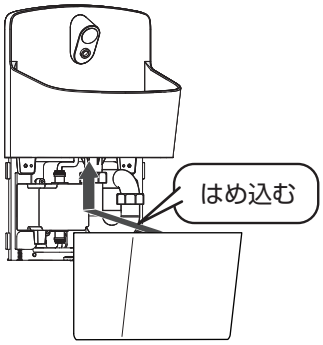
着脱する

2 手洗いボールから トラップカバー外す

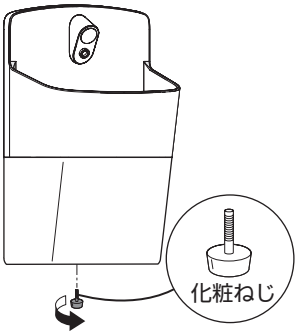


取り付ける

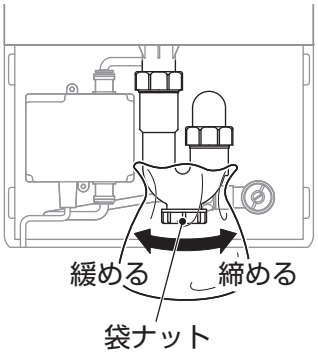
1 手洗いボールにトラップ カバーをはめ込む



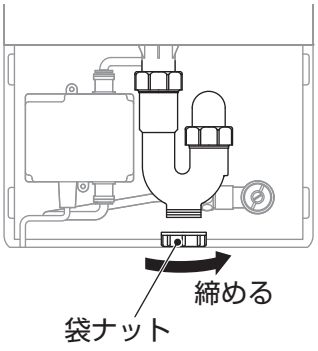
2 化粧ねじを 手で締める



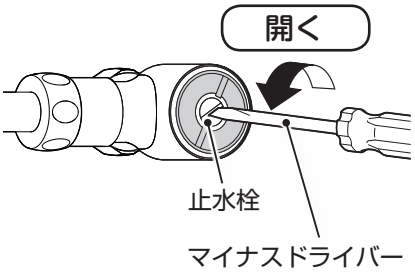
3 袋ナットを取り外し、排水 トラップ内のごみを取り除く



4 袋ナットを取り付ける



5 止水栓を開く



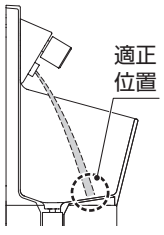
⚠注意

必ず守る

袋ナットを確実に締め、取り付け後、水漏れがないか確認する
締め付けが不十分な場合水漏れの原因

お願い

・手動水栓の場合は止水栓を徐々に開け、通水が適正になるよう調整してください。



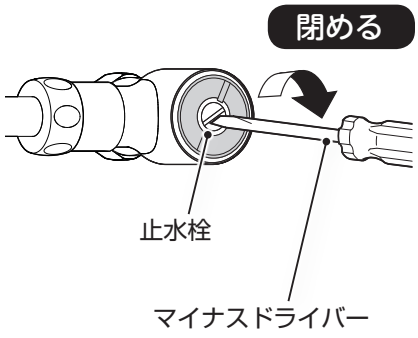
お手入れする

水の出が悪いとき

水の出が悪いとき

⬇吐水口を掃除する

1 止水栓を閉める



※イラストは自動水栓タイプです。

2 吐水口を外す

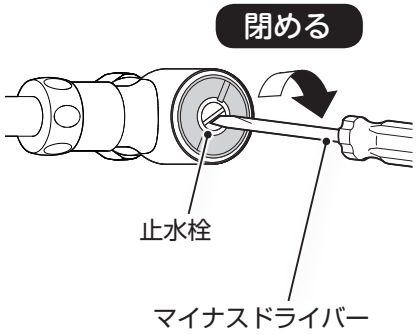
※排水口に落とさないように
ご注意ください。

お願い

・工具を使用する場合は吐水口を布などでおおい、傷を付けないようにしてください。
・部品はなくさないようにお皿などで受けておきましょう。

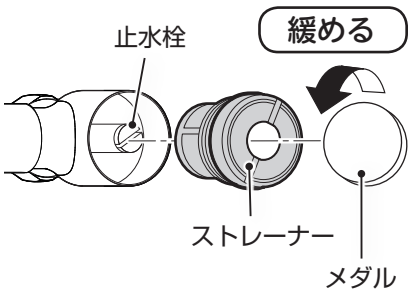
⬇ストレーナーを掃除する（自動水栓のみ）

1 止水栓を閉める



2 ストレーナーを取り出す

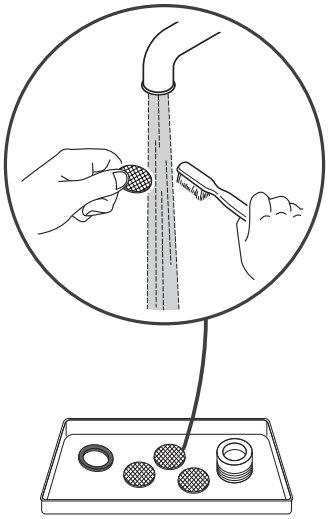
※排水口に落とさないように
ご注意ください。



お願い

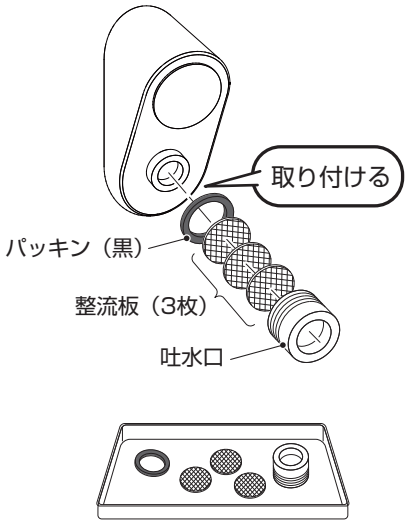
・部品はなくさないようにお皿などで受けておきましょう。

3 部品を水洗いする

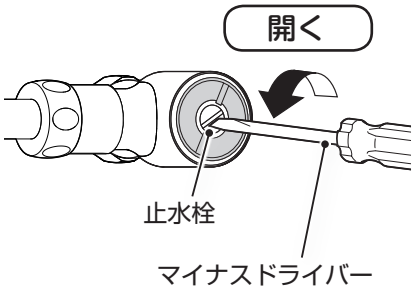


4 吐水口を取り付ける

※排水口に落とさないように
ご注意ください。

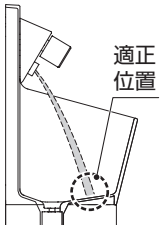


5 止水栓を開く

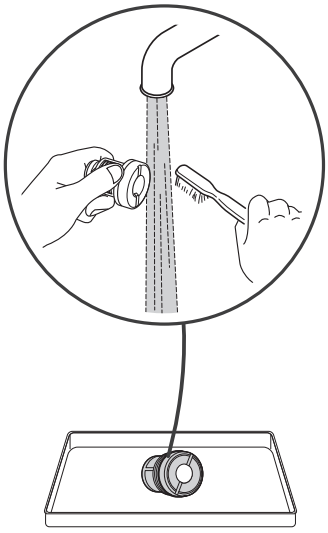


お願い

・手動水栓の場合は止水栓を徐々に開け、通水が適正になるよう調整してください。

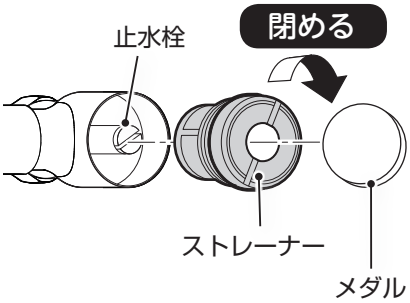


3 ストレーナーを水洗いする



4 ストレーナーを取り付ける

※排水口に落とさないように
ご注意ください。

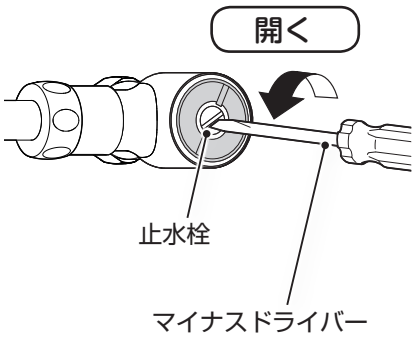


⚠注意

必ず守る

ストレーナーはしっかり締め付ける（自動水栓のみ）
締め付けないと水漏れの原因

5 止水栓を開く

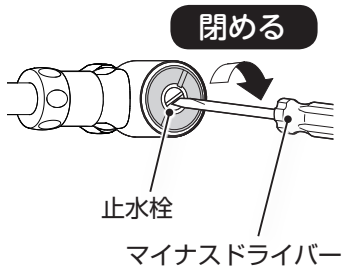


凍結を防ぐ

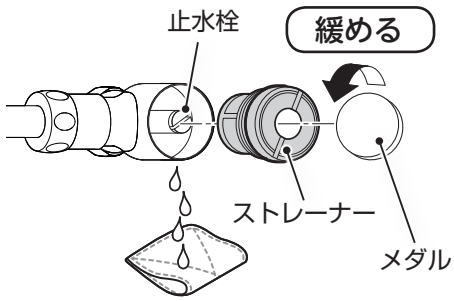
自動水栓 ※作業前にまずトイレ内を暖めてください。

⬇水抜栓が ない 場合

1 止水栓を閉める

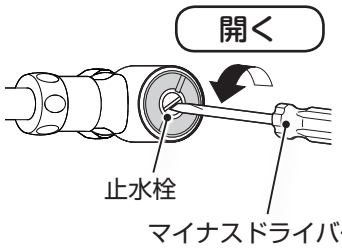


2 ストレーナーを外し、水を抜く



⬇水抜栓が ある 場合

1 止水栓を全開にする



2 配管部の元栓を閉め、水抜栓（配管部）を開け、給水管内の水を抜く

手動水栓 ※作業前にまずトイレ内を暖めてください。

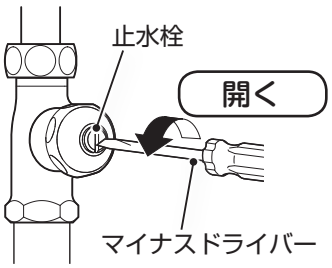
⬇水抜栓が ない 場合

1 吐水口から少量の水を出す

※1分間に
牛乳ビン1本分程度

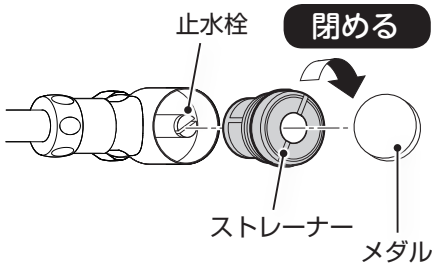
⬇水抜栓が ある 場合

1 止水栓を全開にする



2 配管部の元栓を閉め、水抜栓（配管部）を開け、給水管内の水を抜く

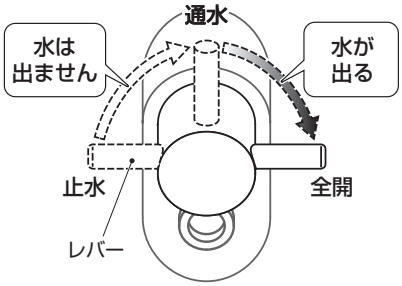
3 ストレーナーを取り付ける



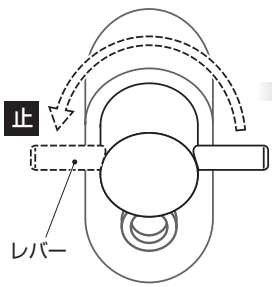
4 センサーに手をかざし、水を抜く

3 センサーに手をかざし、水を抜く

3 レバーを回し、止水栓内の水を抜く



4 レバーを「止」の位置まで戻す



⚠注意

必ず守る

凍結のおそれのある場合は凍結を防止する

凍結すると配管が破損し、水漏れの原因
（凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となります。）

●再び使用するときは、下記の手順で止水栓を元の状態に戻してください。

●最初は吐水口から水が飛び出るおそれがありますので、ご注意ください。

水抜栓が ない 場合

① 止水栓を開ける。

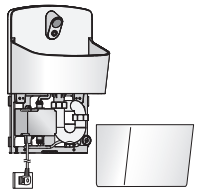
水抜栓が ある 場合

① 止水栓を元の状態に戻す。

② 水抜栓を通水状態にする。

〈自動水栓の場合〉室温が－10℃までの場合

→室温が 2℃以下になると、自動的にヒーターが入り、凍結を防止します。（寒冷地仕様の場合）
室温が 4℃以上になると、自動的にヒーターが切れます。



扉を付け替える

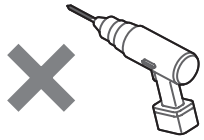
作業は施工業者様にご依頼ください

●吊元ブロックと戸先ブロックは形状が異なります。取り付け時、ご注意ください。

●取り外した吊元ブロック、戸先ブロック、マグネットなどの部品は扉を取り付ける時に必要となります。

吊元ブロック　戸先ブロック　マグネット

電動ドライバー使用禁止



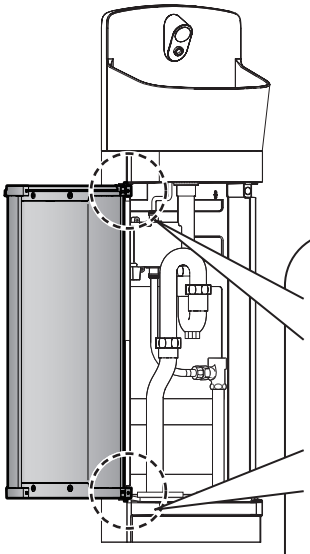
扉を取り外す

1 扉を取り外す

① 吊元ブロックのねじを取り外す。（上下２か所）

② 吊元ブロックを取り外す。（上下２か所）

③ 扉を本体から取り外す。

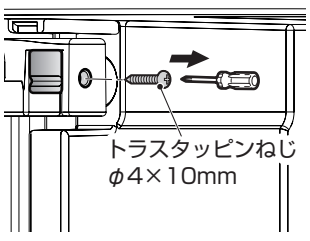


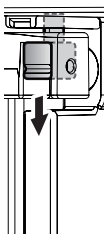
吊元ブロック

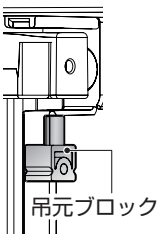
お願い

・扉を手で支えて作業してください。

① ねじを取り外す ⟶ ② 吊元ブロックを取り外す



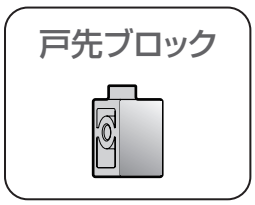


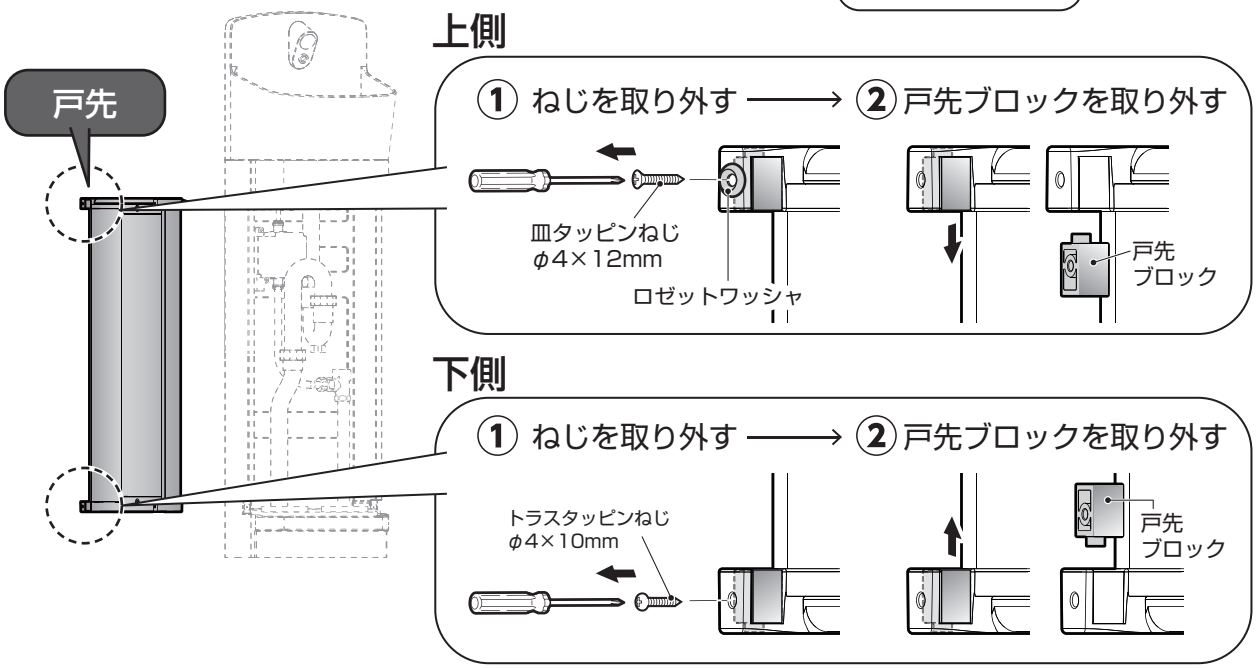


2 戸先ブロックを取り外す

① 戸先ブロックのねじを取り外す。（上下２か所）
※上側のみロゼットワッシャが付いていますので、一緒に外します。

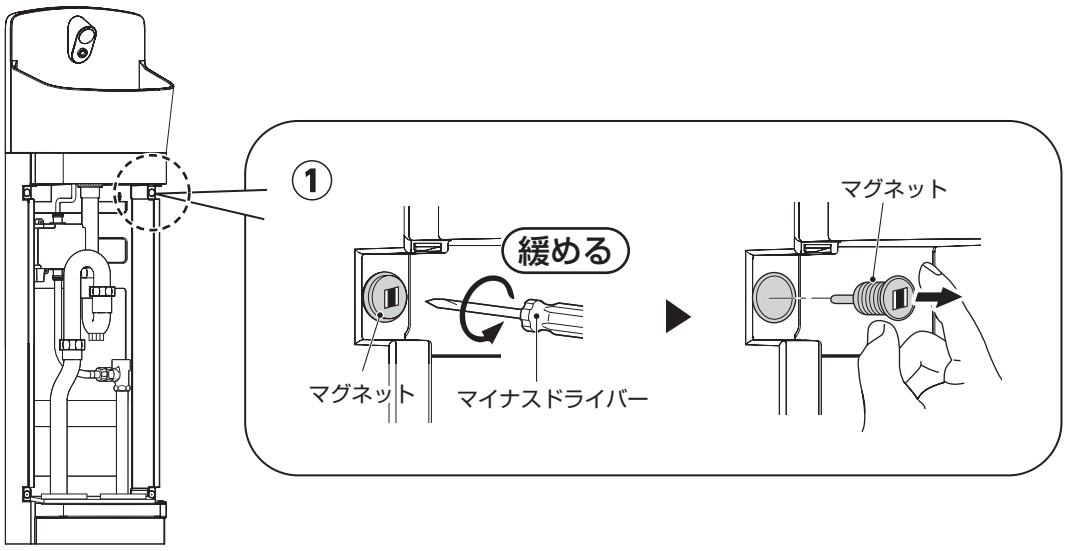
② 戸先ブロックを取り外す。（上下２か所）





3 マグネットをキャビネットから取り外す

① マグネットのねじを緩めて、取り外す。



扉を付け替える

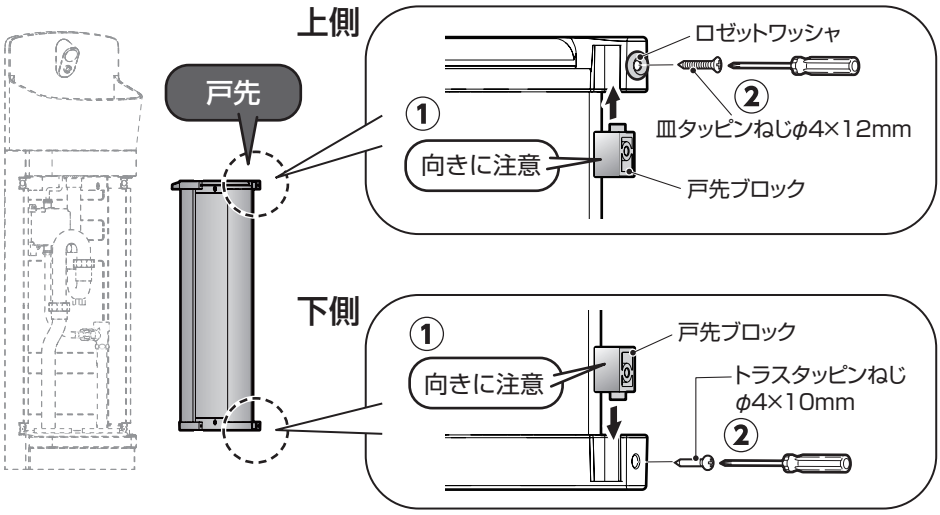
扉を調整する
扉を取り付ける

扉を取り付ける

1 戸先ブロックを取り付ける

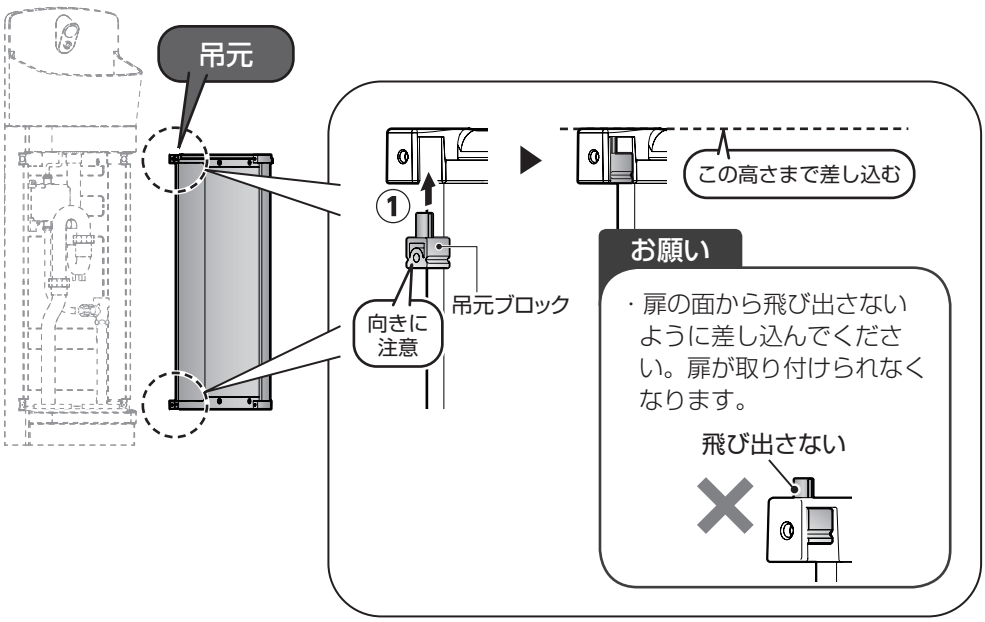
① 戸先ブロックを扉の取付部に差し込む。（上下２か所）

② ねじ固定する。（上下２か所）
※上側のみロゼットワッシャを差し込んでください。

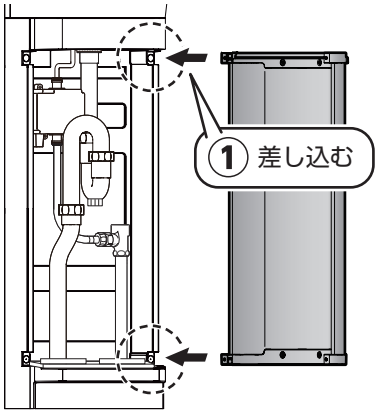


2 吊元ブロックを取り付ける

① 吊元ブロックを扉の取付部に差し込む。（上下２か所）



3 扉を取り付ける



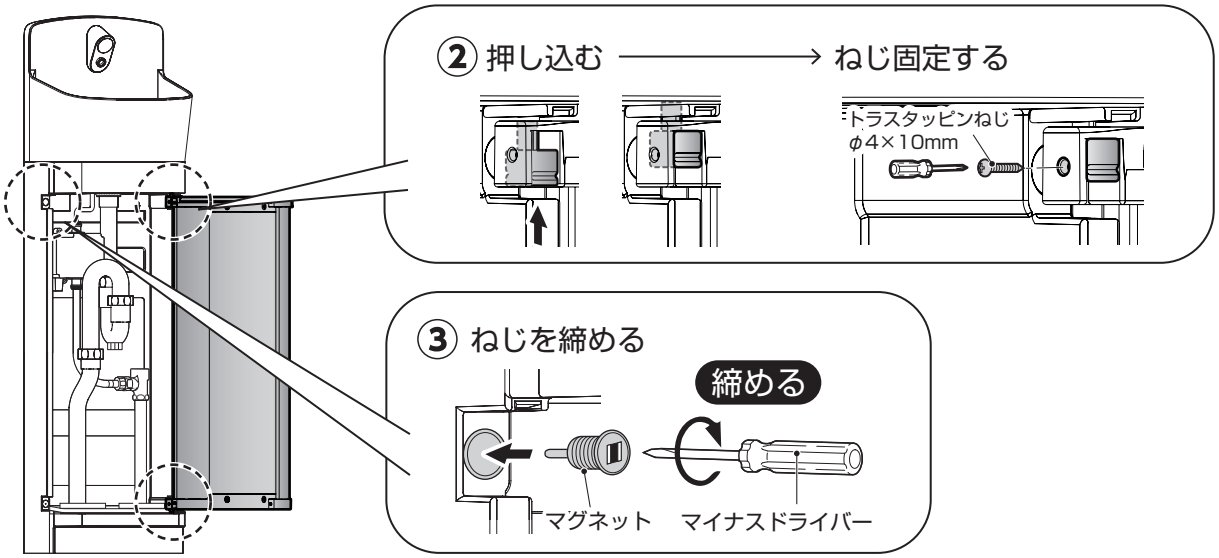
① 扉の吊元側をキャビネットの凹部に差し込む。

② 吊元ブロックを押し込み、ねじ固定する。（上下２か所）

③ キャビネットの丸凹部にマグネットを差し込み、
ねじを締める。

お願い

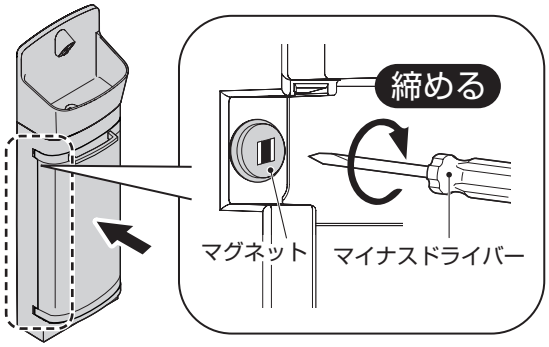
・扉を手で支えて作業してください。



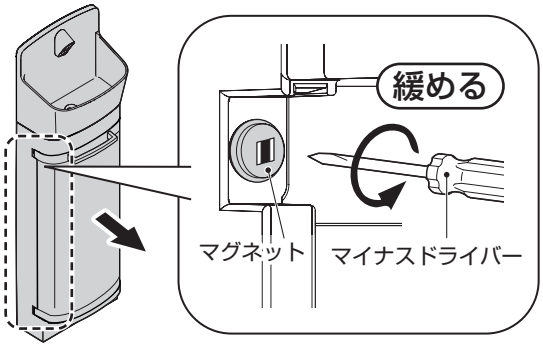
扉を調整する

扉とキャビネットのすき間を変更する場合は、マグネットの締め付け具合で調整してください。

●すき間を小さくするとき



●すき間を広げるとき



故障かな？

■修理を依頼される前に下記をお読みください。

故障かな？		対処方法	参照ページ
排水が悪い	排水トラップにごみが詰まっている	排水トラップをお手入れする	8
水が出ない	止水栓が閉じている	止水栓を開く	5
	電源プラグが抜けている(自動水栓のみ)	電源プラグを差し込む	5
	手の差し出し位置がセンサー検知範囲から外れている（自動水栓のみ）	センサーに手を近づける	4
水の出が悪い	止水栓の絞りすぎ	止水栓を十分に開く	5
	ストレーナーが詰まっている（自動水栓のみ）	ストレーナーのお手入れをする	10
	吐水口が詰まっている	吐水口のお手入れをする	10
	使用水道圧（動水圧）が低い	販売店・施工業者へ問い合わせる（使用水道圧（動水圧）の確認）	−
水が止まらない	障害物を感知している(自動水栓のみ)	障害物を取り除く	−
	電磁弁が故障している(自動水栓のみ)	販売店、施工業者へお問い合わせください：有償修理	裏表紙
	カートリッジが消耗している（手動水栓のみ）	コマパッキンは消耗品です。（販売店、施工業者へお問い合わせください：有償修理）	裏表紙
水が勝手に出る	温度検知センサーが誤作動している（自動水栓のみ、室温が高い場合）	電源プラグを抜いて、再度差し込む	5
センサーが誤作動する（水が出ない、止まらない）	センサー部が水滴などの付着による汚れで誤検知している(自動水栓のみ)	センサー部を柔らかい布でふく	6
水の勢いが以前より強くなった	止水栓の劣化	止水栓を点検、交換する（販売店、施工業者へお問い合わせください：有償修理）	裏表紙
水の勢いが変わった	水道元圧が変化している(手動水栓のみ)	止水栓を調整する	5

仕　様

部位		仕様	
手洗いボール		有機ガラス系	
配管隠し・本体キャビネット		合成樹脂	
扉		化粧 MDF（取っ手は合成樹脂）	
給水栓	自動水栓	定格電圧：AC100V　50-60Hz 消費電力：6W（寒冷地仕様：9W） センサー検知方式：赤外線反射方式 電源コード長さ：40cm 連続吐水時間：3 分間	最大吐水量：約 3L/ 分
	手動水栓	レバー式単水栓	
使用水道圧範囲		0.069 ～ 0.735MPa	
周囲使用温度範囲		0 ～ 40℃	

Panasonic

出張修理

手洗器　保証書

※お客様	お名前	様
	ご住所	
	電話番号	
※販売店	取扱販売店名・住所・電話番号	

※お引き渡し日	年　月　日
シリーズ・品番	
保証期間	お引き渡し日より　本体2年間 但し 電気部品　1年間

ご販売店様へ　上記※印欄は必ず記入してお渡しください。

無料修理規定

本書はお引き渡し日から本書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   （イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
   （ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
   （ハ）この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   （イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
   （ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   （ホ）一般家庭用以外（例えば業務用等）に使用された場合の故障及び損傷
   （ヘ）本書のご提示がない場合
   （ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   （チ）離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
   （リ）タバコの火、熱湯、洗浄剤、手洗器や排水管をいためる薬品（有機溶剤を含む）、殺虫剤、防臭剤、芳香剤等の投入により発生した損傷
   （ヌ）ボールペンや生理用品等の排水路のつまりによって生じた故障
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お客様ご相談窓口は、次頁をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応及び安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

パナソニック株式会社　水廻りシステムビジネスユニット
〒571-8686 大阪府門真市門真1048　TEL（代表）06−6908−1131

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などのご相談は

■まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

●お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名	
電話	
お引き渡し日	年　月　日

■保証書（19 ページ）

お引き渡し日・販売店名などの記入を確かめ、お買い上げの販売店からお受け取り、保管してください。

保証期間：お引き渡し日から本体２年間
（但し、電気部品は１年間）

■補修用性能部品の保有期間　7年

当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後７年保有しています。

修理を依頼されるとき

■まず、使用機器の電気・水道などの元を断ち、お買い上げの販売店へご連絡ください。

■ご連絡いただきたい内容

①品名
②品番 ※品番記載位置は3ページをご覧ください。
③お引き渡し日
④異常の状況
（できるだけ具体的に）

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

●修理料金は次の内容で構成されています。

【技術料】診断・修理・調整・点検などの費用です。
【部品代】修理に使用した部品および補助材料代です。
【出張料】お客様のご依頼により技術者を派遣する費用です。

商品の情報はホームページでご確認ください。　パナソニック　検索　http://panasonic.co.jp/

■転居などでお困りの場合は、以下のお客様相談窓口にご相談ください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

消耗品・交換部品・後付パーツのご用命は

ハイ・パーツショップサイト　ハイ・パーツショップ　検索　http://www.sumu2.com/shop/parts/

ハイ・パーツショップ　一般のお客様用

ナビダイヤル 0570-081-802

※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

【受付時間】月～金　/9:00～19:00
土・日・祝日/9:00～17:00
※GW休暇・夏季休業・年末年始はお休みまたは受付時間を変更させていただく場合があります。

●携帯電話・PHS・IP/ ひかり電話などのご利用は
大　阪 06-6906-1224　　東　京 03-5392-7189 (転)
●(転)印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は当社負担です。

修理のご用命は

パナソニック エコソリューションズ
修理サービスサイト　http://sumai.panasonic.jp/support/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック エコソリューションズ
修理ご相談窓口

ナビダイヤル 0570-081-365

※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

【受付時間】365 日 / 9:00～20:00

●携帯電話・PHS・IP/ ひかり電話などのご利用は
大　阪 06-6906-1090
札　幌 011-261-6401 (転)　　名古屋 052-551-7900 (転)
東　京 03-5392-7190 (転)　　福　岡 092-622-0531 (転)

商品のお問い合わせは

パナソニック **総合お客様サポートサイト**　http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック **お客様ご相談センター**

フリーダイヤル 0120-878-365

※携帯電話・PHS からもご利用になれます。

【受付時間】365日 / 9:00～20:00

●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6907-1187
●FAX …… フリーダイヤル 0120-878-236

音声ガイダンスを短くするには	案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「670＃」を押してください。 （番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。　※(転)印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は当社負担です。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

愛情点検　長年ご使用の自動単水栓の点検を！

こんな症状はありませんか？

●電源コードを動かしたときに電気が入ったり、切れたりしませんか。
●コントロールユニット・プラグや電源コードがさわれないほど熱くなっていませんか。
●コードにキズはありませんか。
●異常な臭い（焦げるような）や音が出ていませんか。
●触ると電気（ビリビリ）を感じることはありませんか。
●プラグ刃のガタツキがありませんか。

▶ このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検を依頼してください。

パナソニック株式会社　水廻りシステムビジネスユニット
〒571- 8686 大阪府門真市大字門真1048番地

© Panasonic Corporation 2013

TOMS057
DC0613-1073